



『東北圏だより』

仙台市の歩行者系案内誘導サイン等整備

仙台市

仙台市では、平成27年3月と間近に控えている国連防災世界会議の開催、そして同年12月に予定する地下鉄東西線の開業は、国内外からたくさんの方々をお迎えし、「杜の都」として知られる仙台の魅力と、仙台らしいおもてなしの心を伝える大切な機会と考えております。

外国の方はもちろん、はじめて仙台を訪れる方や障害のある方など、様々な目的で仙台を訪れる方々がスムーズに目的地まで辿りつくには、案内誘導サインが重要な役割を果たします。

本市はこれまで、平成12年に策定した「仙台市歩行者系サインガイドライン」に基づき、案内誘導サインの整備を進めてきましたが、これまでの取組みの中で、3つの大きな課題が見えてまいりました。

一つは、目的地までの案内誘導情報が統一でないことなどの、「情報の連続性」、

二つ目は、案内誘導サインの視認性が低いことなどの、「情報の伝達性」、

三つ目は、様々なサインが乱立することによる「景観」への影響です。

そこで本市では、よりわかりやすい案内誘導サイン等の整備を推進するために、前述のガイドラインを改訂し、平成26年10月に「仙台市歩行者系案内誘導サイン等基本方針」を策定いたしました。

本基本方針では、先にあげた3つの課題の解決に向け、以下の考え方にに基づき、サインシステムや基準などを定めております。

「情報の連続性」・・・JR仙台駅など、多くの人の行動の起点となる場所から、目的地までの歩行ルート上で、重要度に合わせて情報拠点を階層配置し、必要とされる情報を提供するサインシステムとする。

「情報の伝達性」・・・視認性の高い色彩、多言語表記、都市構造の把握などわかりやすい表示とする。

「景観」・・・集約化などによりデザインの統一化を図る。

今後、本市が整備するサインは、本基本方針に基づく一貫したコンセプトの下、各部局が連携し、景観にも配慮した整備を進めるとともに、民間事業者などとの連携・協力も図っていきます。

特に中心部においては、青葉山公園周辺の観光系サインも含め、国連防災世界会議開催及び地下鉄東西線開業に向けて、万全の準備を整えてまいります。

基本方針の詳しい内容は、本市ホームページの下記URLからダウンロードしてご覧ください。

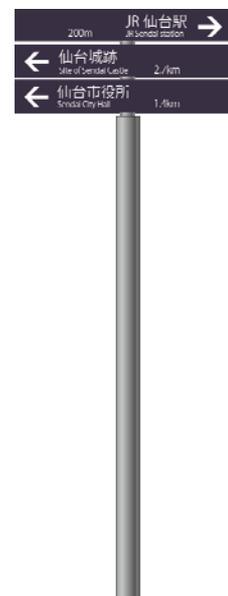
→http://www.city.sendai.jp/business/d/1215295_1434.html



▲ペDESTリアンデッキ上の案内表示



▲周辺地図



▲矢羽根

平成26年度東北都市景観協議会が開催されました

東北地方整備局（東北都市景観協議会）

東北地方において、都市景観に関する施策の推進及び各市町村の情報交換を図ることを目的に毎年開催されているものです。今年度は、宮城県松島町において11月6日から7日にかけて開催されました。

なお、今年は景観法制定から10年ということで、一つの節目を迎えた会議となりました。

会議では、国土交通省から景観法の制定に至る経緯、各地の景観計画の事例や最近の景観行政にまつわる話題等の情報提供、続いて、早稲田大学の卯月教授から、「景観まちづくりと市民活動」とのテーマで、全国各地における市民が中心となった景観まちづくりの取組み事例についての講演を頂きました。



▲東北都市景観協議会の様子



▲西行戻しの松公園から見る松島湾の景観

今回の主催都市である松島町からは、景観計画を策定するまでの経緯や、計画の概要等についての紹介がありました。

また、松島町内の富山（四大観）や西行戻しの松公園といった眺望箇所を訪れ、眺望景観を保全するための景観形成基準の考え方の説明を受けたり、瑞巖寺（国宝）や歴史的建築物が集積している松島町寺町地区を訪れ、風情を残しながら趣のあるまちなみ景観を整備している状況を見学しました。

本会議は、景観計画策定や景観整備事業に取り組む市町村にとって、大いに参考になりました。

編集後記

ここ数日、強い寒気の影響で、かなりの冷え込みになっておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

先日、朝のニュースを見ていたところ、一部の地域でインフルエンザの流行により学級閉鎖・学年閉鎖が始まっているという報道がなされておりました。

そこで、インフルエンザの予防について、インターネットで調べてみると、「外出後の手洗い・うがいを徹底する」、「免疫力アップのため適切な睡眠時間を確保する」、「水溶性ビタミンを摂取する」等というキーワードが出てきました。

この時期は、忘年会等の夜の付き合いが増え、睡眠不足や栄養バランスを崩しやすい時期でもありますし、夜の付き合いだけに限らず、日々の生活による疲労が蓄積され免疫力が低下してくる時期でもあります。これから健やかな年末年始を迎えられるよう、十分な休養とバランスの取れた栄養摂取を心がけ、インフルエンザ予防だけでなく、日々の体調管理に努めましょう。

『東北圏だより』に掲載する広域地方計画に関連する情報をお寄せ下さい。また、『東北圏だより』へのご質問、ご意見、ご要望等についても結構です。お気軽に次のアドレスまでメールでお寄せ下さい。メールアドレス：kou-suishin2@thr.mlit.go.jp